

芸術学部 芸術学科 美術領域

全コース		
対象入試	実技型入学試験、一般推薦入学試験、一般入学試験	
試験内容	静物デッサン 指定された卓上の共通モチーフを木炭紙大画用紙に鉛筆を用いてデッサンする。	
試験説明	時 間	3時間
	持 ち 物	鉛筆、消しゴム、鉛筆削り用具(カッターナイフなど)、練り消しゴムなどの描画道具一式
	モチーフ・課題の公表内容	入試当日に発表
	大学準備物	問題用紙、木炭紙大画用紙、画紙、カルトン、モチーフ
評価ポイント	<p>デッサンを描くことによって基礎的な多くの能力が身につきます。本学ではその中から構成力・質感描写・空間表現を重視して採点、判断をいたします。配布されたモチーフをいかに魅力的な配置で構成するか、という点に注意して構図を決めてください。</p> <p>ものの大小によるバランスの考えられた、全体に動きやテーマのある構成が望ましいです。試験当日に描くモチーフとして、素材や触感の異なった物が配布されますので、個々の特質(例:反射する・映る・柔らかい・固いなど)を描き分け、表情豊かなデッサンを描くことも重要です。固さや濃さの異なった鉛筆を使い分け、それぞれの質感表現につなげたいところです。</p> <p>画面の中での奥行き、モチーフ同士の前後関係を描くためには、光による明暗や物自体の色(固有色)をきちんと理解した上で全体感を損なわない様に描き進めることも大切です。</p>	